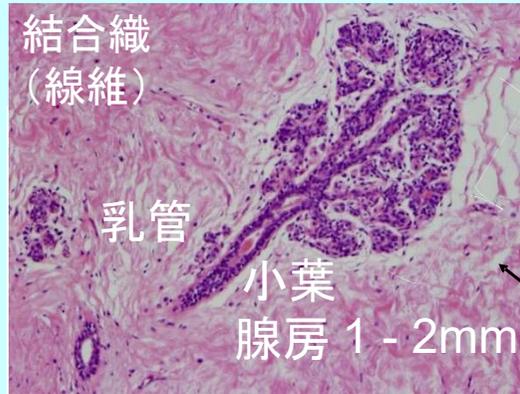
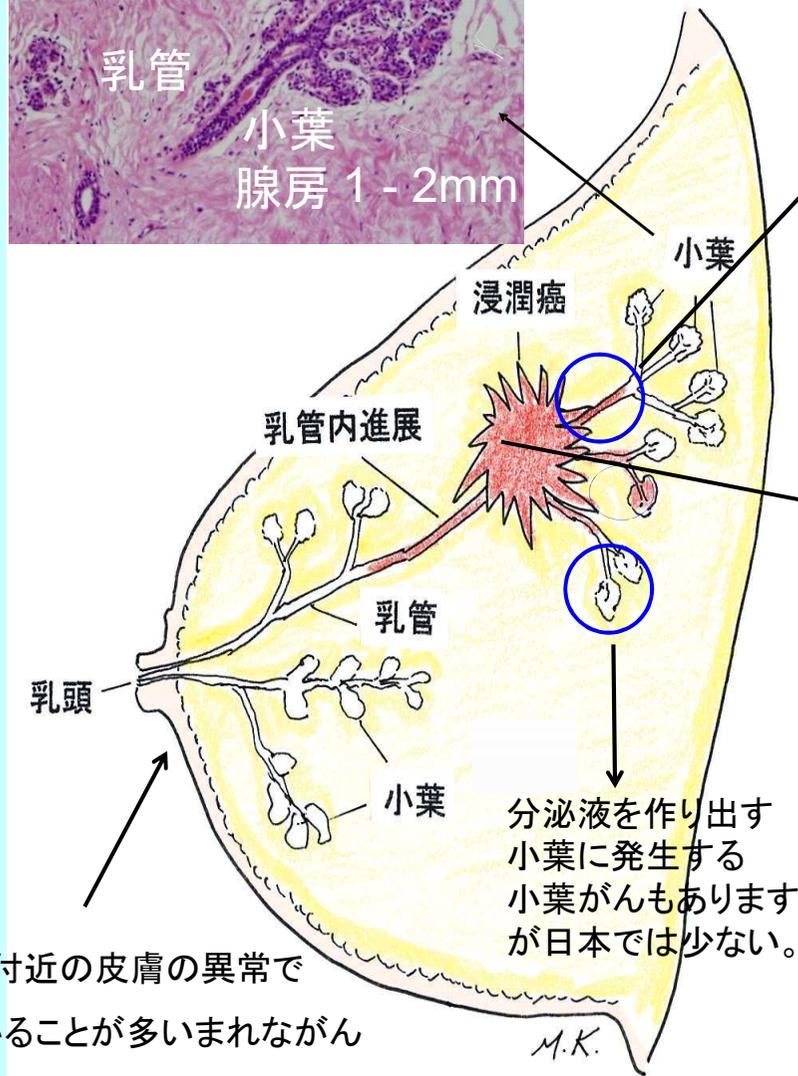
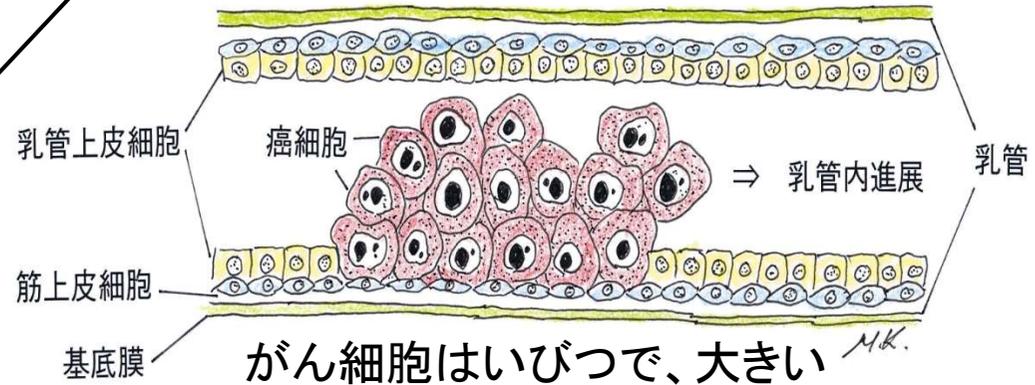


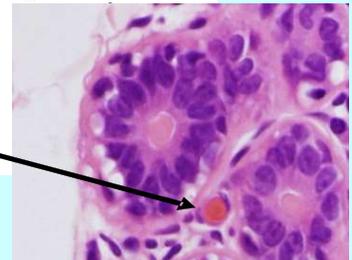
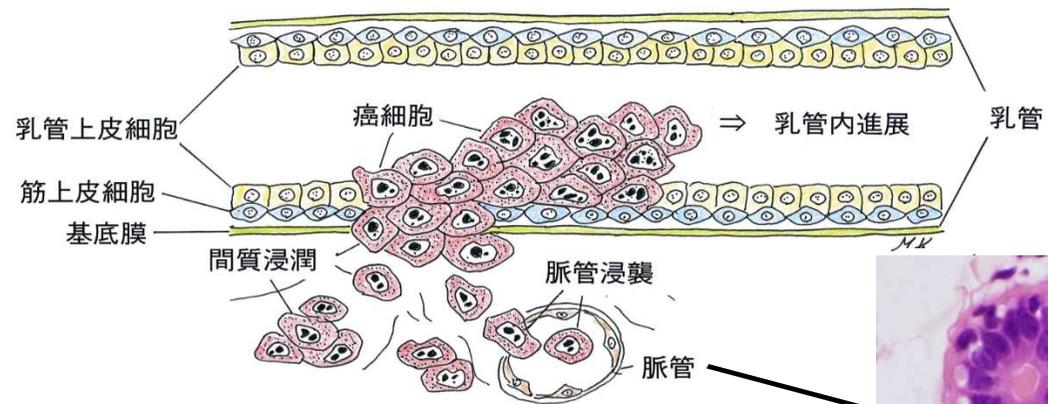
乳がんを知る～乳がんの発生部位と進展の仕方



非浸潤性乳管がん (乳管内がん) (DCIS = ductal carcinoma in situ)



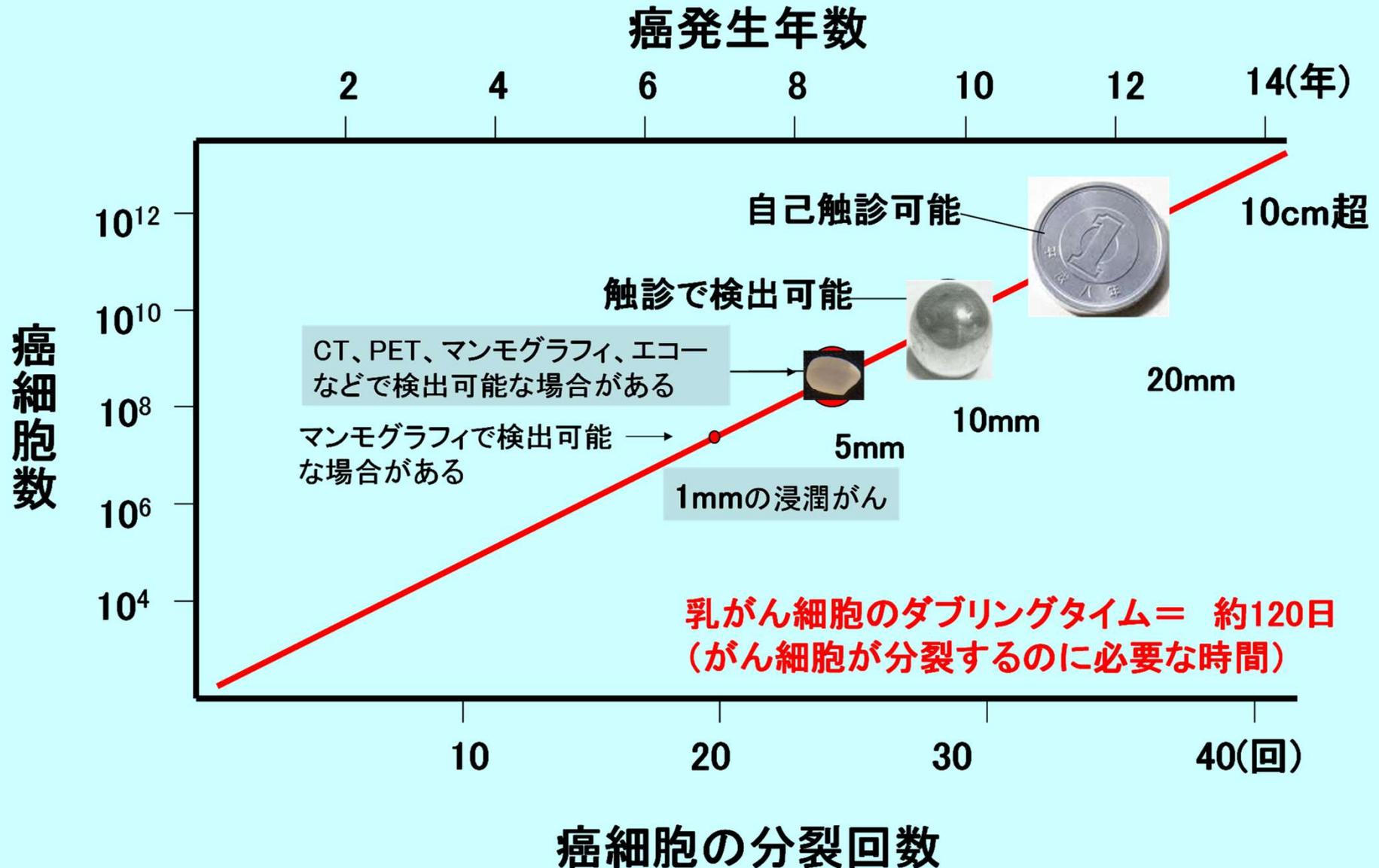
浸潤性乳管がん



乳頭付近の皮膚の異常で見つかることが多いまれながん

＝パジェットがん

乳がん細胞の増殖と診断可能時期



食生活と乳がん

浜松乳がん情報局市民公開講座 資料より引用

乳がん発病リスク

高くする

閉経後の肥満

閉経後の総脂肪
摂取量(可能性あり)

過度のアルコール

喫煙

低くする

閉経前の肥満

味噌汁？

授乳

運動

わからない

大豆食品

イソフラボン

健康食品

サプリメント

緑茶

染色体・遺伝子・変異 ～BRCAとは～

私たちの体は約60兆個の細胞からできています。
すべての細胞には46本の染色体があり、
23本は母親(卵子)から、23本は父親(精子)から引き継いだものです。



染色体にはDNAという物質(記号)で書かれた遺伝子(情報)が格納されています。
遺伝子は私たちの細胞の設計図です。
ここに、記載ミス(変異)があると細胞が正しく働きません。

BRCA(Breast Cancerの略)という、傷がついた遺伝子のDNAを修復するタンパク質
をつくる働きをもつ遺伝子に変異をおこすことがあります。
その場合、細胞の設計図であるDNAに「転記ミス」が生じるので、がんが発症しやすくなる訳です。
BRCAには、BRCA1(17番目の染色体)とBRCA2(13番目の染色体)があります。

生まれつきの遺伝子変異の結果、がんが発症することがあり、そのひとつが、
遺伝性乳がん・卵巣がん症候群
(Hereditary Breast and Ovarian Cancer Syndrome: HBOC症候群)です。

例えば

- 若年発症の乳がん
- トリプルネガティブ乳がん
- (お1人の方で) 2個以上の原発性乳がん
- 乳がんを発症したことがあり、かつ次にあてはまる血縁者がいる
 - ・ 50歳以下で乳がんを発症
 - ・ 卵巣がんを発症
 - ・ 乳がんまたは膵がんを発症(2人以上)

など

ファルコバイオシステムズ バイオメディカル部
遺伝性乳がん・卵巣がん症候群(HBOC)の情報サイトより

